

緊急告知!

2013年、風しんが全国的に大流行中!

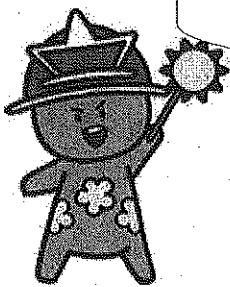
浦添市では6月1日から

大人の方の風しんワクチンの
接種費用の一部助成を始めます

風しんの被害から、
生まれてくる大切な
赤ちゃんを守るため

あなたは予防接種、いつ受けますか?

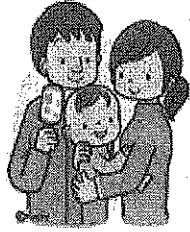
今でしょ!



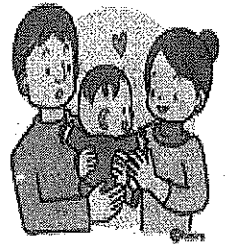
※1歳児へのMR(麻しん・風しん混合ワクチン)1期、6歳児へのMR2期の
定期予防接種も引き続き実施しております。

※詳しくは、裏面をご覧ください。

風しんってなに？



風しんは、風しんウイルスによる感染症で、「三日はしか」とも呼ばれています。主に感染者のくしゃみや鼻水等を介して飛まつ感染します。症状は子どもでは比較的軽いのですが、大人では発熱や発疹の期間が長く、症状も重くなる傾向があります。また、風しんの免疫を持たない女性が妊娠中(特に妊娠初期)に風しんにかかると、胎児が風疹ウイルスに感染し、難聴、心疾患、白内障等の障がい、いわゆる「先天性風しん症候群」をもった赤ちゃんが生まれる可能性があります。



風しんの予防には予防接種が最も効果的ですが、妊娠中は予防接種を受けることができません。そのため妊婦への感染を防ぐには、妊娠する前や妊婦の周りの方がしっかり予防接種を受けることが大切です。

①助成対象者 接種日に浦添市に住民登録がある方で



**19～50歳未満の
妊娠を希望・予定
している女性**
※既に妊娠中の方は接種できません。
また、接種後2ヶ月間は
妊娠を避ける必要があります。



19～50歳未満の男性
※未婚・既婚は問いません

※ただし、過去にMR(麻しん・風しん混合)または風しん単独予防接種を接種済みの方、風しんにかかったことのある方の接種については、助成の対象外となります。

②助成対象接種期間 平成25年6月1日～平成25年11月30日

③助成額

MR(麻しん・風しん混合)予防接種 **5,000円**を費用助成します。

風しん単独予防接種 **4,000円**を費用助成します。

※生活保護受給者の接種費用は全額助成します。

※助成は1人につき1回のみ行います。



④接種の流れ

■浦添市内の指定医療機関で接種希望の場合:必ずご予約の上、①自己負担金額分(6,000円程度)と②住所が分かる身分証明書(運転免許証等)、③母子健康手帳(お持ちの方のみ)を持参して接種します。

※接種費用は医療機関によって異なります。

■浦添市外医療機関で接種の希望の場合:(1)浦添市保健相談センターへ④予防接種依頼書発行申請書を提出します。

(2)上記①②③の他、浦添市保健相談センターから発行される⑤申請結果通知書、⑥予防接種予診票、⑦債権者登録申請書(医療機関へ提出用)、⑧予防接種依頼書(医療機関へ提出用)を持参し、希望する医療機関へ事前に予約して接種します。

※予防接種依頼書発行申請書は浦添市保健相談センターや浦添市役所内総合案内等で入手できます。また、浦添市ホームページでダウンロードも可能です。

※生活保護受給者は、上記の他に生活保護受給証明書を持参して下さい。



お問い合わせ: 浦添市 保健相談センター 予防係 電話:098-875-2100